



Vol.13

— 平成26年8月発行 —
烏川流域森林組合

発行責任者 代表理事組合長 市川平治
〒370-3402 群馬県高崎市倉渕町三ノ倉303
TEL 027-378-2030
印刷所 有限会社 榛輝



ふるさとの
もり
森林を育てる

森林組合

主な内容

- ・第13回通常総代会開催報告
- ・総代・役員の紹介
- ・事務局情報、トピックス
- ・その他

第13回 通常総代会開催

烏川流域森林組合の第13回通常総代会が、平成26年6月27日午前10時より高崎市榛名文化会館エコールで開催されました。

総代出席者は、総代数201名に対し、本人出席100名、委任状0名、書面議決書52名、合計152名でした。

審議の結果、第1号議案から第9号議案、付帯決議まで原案のとおり可決されました。

また、任期満了に伴う役員選挙については、役員選挙規程による当選者の発表があり、管内各地域から推薦、立候補された方々の就任が決定しました。



▼総代会の主な概要

- ・開会の辞 市川副組合長
- ・森林組合綱領唱和
- ・組合長挨拶
- ・来賓挨拶
- ・議長選出 総代 高橋 茂氏
- ・議事録作成に携わる理事及び書記指名
- ・第一号議案から九号議案並びに任期満了に伴う役員選挙結果及び付帯決議審議
- ・質疑
- ・採決
- ・閉会の辞 追川理事

新組合長挨拶

烏川流域森林組合
代表理事組合長

市川 平治



烏川流域森林組合情報誌「森だより」第十三号の発刊にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

私は、六月二十七日の総代会後理事会において、代表理事組合長に就任させて頂きました。

自分の、過去の歩みを顧みますと、折々の立場は違っても、「いつかは林業に従事することが、自分の使命である」と心得て、常に何らかの形で林業活動に関わってきたつもりです。

しかし、実際に森林組合運営の責任を負う立場になり、改めて、自分の非力と経験不足を痛感する次第です。

つきましては、役職員をはじめ、組合員の皆さまの絶大なるご支援ご協力を賜り、その責務を果たして参りたいと思いますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

げます。

さて、ここ十数年来の急激な木材不況は、まさに産業としての林業に壊滅的な打撃を与えたと言つて過言ではありません。

そして、各方面で様々な対応策が講じられているものの、根本的な決め手に欠けるのが現実です。

その半面、地球温暖化対策や環境保護、国土保全、保健休養など、森林の持つ多面的機能に対する社会の期待や要求は、益々高まっていると言えるでしょう。

私たちは、森林組合の活動を通じて、人々の生活に不可欠な木材資源を供給すると共に、森林の多面的機能を最大限有効に発揮するため、関係者が誇りを持つて林業に取り組むことのできる気運を盛り上げて行きたいと考えます。

『木材は輸入できても、森林は輸入できない。』という言葉は肝に銘じて、健全な森林を育て、組合員の皆さまのご期待に添えるような組合運営を目指して参ります。何卒、今後とも宜しくお願い申し上げます。

地区名	役職	氏名
里中三区	◎	中里見昇児
里中四区一	◎	高瀬美子
里中四区二	◎	広神巖
里中四区三	◎	吉田健二
里二区一	○	富澤甚常
里二区二	連	富沢和信
里二区三	◎	山木一夫
里下三区	◎	富沢登
里下四区	◎	中嶋勝司
里下五区	◎	中曾根圭治
中西部一	◎	高橋文男
中西部二	◎	木暮一俊
中西部三	◎	外處松子
坂上	◎	藤巻隆雄
見立	◎	櫻井一広
奥原道中	◎	中島豊彦
後側	◎	織茂好明
白岩一	◎	竹鼻吉男
白岩二	◎	浜名秀明
白岩三	◎	浜名豊実
十文字a	◎	後閑一夫
十文字b	◎	飯野正美
十文字c	◎	島方智士
十文字一	◎	後閑昇
宮沢一区一	◎	清水良子
宮沢一区二	◎	金田茂市
宮沢一区三	◎	清水良雄
宮沢二区二	◎	清水雅行

地区名	役職	氏名
宮沢二区一三	◎	清水久義(茂男)
三ツ子沢	◎	新井幾雄
神戸	◎	黛均史
里下六区	○	富岡喬一
県外	○	廣神定五郎
【倉渕地区】		
一区一	◎	服部静江
一区二	◎	野口勝美
一区三	◎	上野孝
一区四	◎	角貝牛男
一区五	◎	野口成一郎
一区六	◎	土屋洋一郎
一区七	◎	土屋庄司
一区八	◎	上野文夫
二区一	◎	清水潤一
二区二	◎	茂木肇
二区三	◎	戸塚眞一
二区四	◎	池田八十一
三区一	◎	関田保治
三区二	◎	下田孝
三区三	◎	関田憲一
三区四	◎	相模憲一
四区一	◎	戸塚一夫
四区二	◎	戸塚利雄
四区三	◎	塚越昭一
四区四	◎	塚越順一
四区五	◎	佐藤久男
四区六	◎	濱名俊彦

地区名	役職	氏名
五区一	◎	武井満彦
五区二	◎	櫻井暁
五区三	◎	塚越勤
五区四	◎	塚越和夫
五区五	◎	篠原祐治
五区六	◎	原田幸一
五区七	◎	原田茂行
六区一	◎	佐藤正
六区二	◎	角岡芳雄
六区三	◎	東善寺代表村上泰賢
六区四	◎	追川始
六区五	◎	塚越基功
六区六	◎	塚越泰俊
六区七	◎	塚越徹
六区八	◎	石井長一
六区九	◎	石井末一
六区十	◎	丸山章二
七区一	◎	原田章
七区二	◎	原田実
七区三	◎	住谷光子
七区四	◎	岡田瑞江
七区五	◎	原田昌一
七区六	◎	原田孝
八区一	◎	堀口徹
八区二	◎	萩原利之
八区三	◎	三木明
八区四	◎	松井國治
八区五	◎	原田明雄

地区名	役職	氏名
八区一六	◎	萩原伸一
八区一七	◎	中澤稔
【箕郷地区】		
一区一	◎	西山藤一
二区一	◎	永井喜一
二区二	連	永井常雄(一)
三区	◎	永井誠
四区一	◎	生方徳雄
五区	◎	友野長夫
六区一	◎	生方柳次
六区二	◎	後藤喜雄
七区	◎	宗教法人救世真教
八区一	◎	堀内岩亀
八区二	◎	小池肇
十区	◎	山口豊國
十一区	◎	清水倭司
十二区	◎	清水敬次郎
十三区	◎	小川妙子
十四区	◎	生方邦夫
十五区一	◎	青山君子
十五区二	連	村上邦彦
十六区	◎	片平賢市
十七区	◎	関根宗二
個	◎	城田準一
個	◎	後閑正成
個	◎	松下富喜子
個	◎	広橋久男
個	◎	東向八幡宮石川達

事務局情報

☆職員の変向

一、新規採用

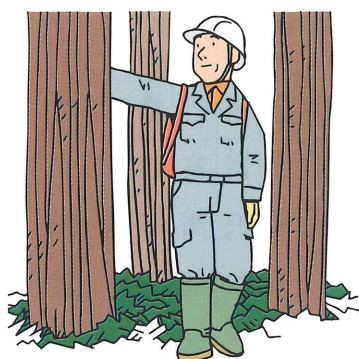
平成二十六年四月一日付

管理課主事

山木 康平（三十七歳）
出身地 高崎市箕郷町

（抱負）

森林組合の発展に少しでも貢献できるようにがんばります。

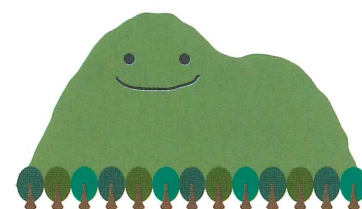


二、職員の昇格

平成二十六年四月一日付

管理課係長

小池 美子



三、定年退職

平成二十六年三月三十一日付

管理課長

白石 隆

※七年間管理部門の責任者として組合のため尽力いただきました。

四、再雇用等

・指導員（嘱託）として
雇用の延長

長壁 泰夫

・事業課業務補助の延長

阿久津さとみ

平成25年度 決算の概要

1. 組合員及び出資金

平成26年3月31日現在

区 分	組合員数（人）	出 資 金	
		出資口数【口】	出資金総額（円）
前 期 末	1,925	519,921	51,992,100
当 期 増 加	0	0	0
当 期 減 少	8	190	19,000
当 期 末	1,917	519,731	51,973,100

2. 貸借対照表

資 産		負債・純資産	
科 目	金 額（円）	科 目	金 額（円）
流 動 資 産	142,976,842	流 動 負 債	37,736,195
固 定 資 産	24,733,682	固 定 負 債	9,686,198
		出 資 金	51,973,100
		利 益 剰 余 金	63,671,278
		資 本 準 備 金	3,643,753
資 産 合 計	166,710,524	負債・純資産・合計	166,710,524

新役員紹介

〔任期〕

平成二十六年六月二十七日～
平成二十九年総代会終了まで

代表理事組合長
市川 平治（榛名地区）
副組合長理事
清水 重信（榛名地区）



理事
内山剛治郎（高崎地区）
吉田 実（榛名地区）



理事
小池 悦治（榛名地区）
理事
齋藤 久夫（榛名地区）



理事
長壁 真樹（榛名地区）
理事
追川 始（倉淵地区）



理事
塚越 透（倉淵地区）
理事
関 正（倉淵地区）



理事
豊田 憲一（倉淵地区）
理事
山口 豊國（箕郷地区）



理事
清水 浩（箕郷地区）
代表監事
松本 博幸（高崎地区）



監事
清水 強雄（榛名地区）
監事
原田 孝（倉淵地区）



退任組合長挨拶

前代表理事組合長

石井 清一

この六月二十七日の総代会をもって、代表理事組合長を退任させていただきました。

平成十三年四月、町村の合併に先駆けて群馬郡の三森林組合と高崎市森林組合が合併して誕生した烏川流域森林組合。当初、副組合長として、平成十五年からは代表理事組合長として、組合員各位、役職員のみなさま方には大変お世話になりました。

発足当初は寄り合い所帯故の連携不足もあり何かと組合員のみなさまにご迷惑やご心配をおかけしたこともありましたが、関係各方面のご支援や組合員各位のご協力、役職員の不断の努力によって一人前の森林組合になったと思っております。特に、不振の原因を分析し、自立に向けた経営方針をしっかりと確立された東條正文前専務、さらにこの後を受け継ぎ厳しいながらも堅実な経営を進めてきた清水隆一専務、このお二人の支えがあつて組合長職が全うでき、群馬県森林組合連合会の副会長も勤めることができたと思っております。

近年の林業・森林組合を取り巻く状況は依然として続く材価の低迷に見る如く、ますます厳しくなっております。人生を山

に、林業に懸けてきた者としては慨嘆に堪えません。

林業が産業としては極めて厳しい状況ではありますが、地球規模の環境保全の面では大きく注目され期待されていることは、一縷の光明でありましょう。林業の復権は必ずあるという希望をもって、これからも森林組合を盛り立てて行きたいと思ひます。

榛名町時代から通算二十余年、森林組合長が大過なく勤められたことすべて組合関係各位のご支援の賜ものと心より感謝して退任のごあいさつとさせていただきます。

退任役員

代表理事組合長 石井 清一
専務理事 清水 隆一
理事 東條 正文
" 小山 宏
" 豊田 榮

代表 監事 戸塚 治則
監事 廣神 馨

永年に亘り組合発展のため御尽力いただきました理事五名・監事二名の方が退任されました。長い間お疲れさまでした。

平成二十六年四月四日
平成二十九年四月三日

任期満了に伴う各地域の総代・連絡員さんが決定しました。三年間お世話になります。

○
||
総代

◎ 〓 總代兼連絡員
連 〓 連絡員

【高崎地区】	
地区名	役職
八幡	加部光造
沖	岡田静江
豊岡南部	竹内佳晴
上乘附二	染谷正明
下乗附一	高橋武
下乗附一	須藤一郎
下乗附一	高橋定秋
片岡	川崎清和
石原	松本博幸
寺尾小塚	高橋茂
寺尾小塚	高橋美行
寺尾小塚	高橋昇
寺尾片岡	藤巻晃彦

地区名	役職	根小屋・山名	高崎	高崎	【榛名地区】	下一区一	下一区二	下二区一	下二区二	下三区一	下三区二	下三区三	下三区四	下四区	下五区一	下五区二	下五区三	下五区四	下六区一	下六区二	下七区一	下七区二	下七区三	下七区四	下七区五	下八区一	下八区二	中一区一	中一区二	中一区三
	○	○	○	○		入沢和弘	小池悦治	大沢清一	清水實夫	広神真樹	中曾根克彦	中島恒雄	萩原謙二	中島良晴	関弘直	中島知紀	萩原賢一	中島一彦	関正和	清水孝倫	湯本隆一	清水一雄	佐藤時夫	清水五男	伊藤勇	島方清	石井多加志	石井博仁	清水隆一	

地区名	役職	氏名
中二区一	◎	松本 優一
中二区二	◎	小板橋 初美
中二区三	◎	今井 文男
中三区一	◎	長壁 勝
中三区二	○	長壁 真樹
中三区三	◎	芹澤 優
中四区一	◎	清水 隆雄
中四区二	◎	石曾根 幸男
中四区三	◎	佐藤 信二
中四区四	◎	芹澤 範昭
中五区一	◎	中島 忠文
中五区二	◎	柴山 定雄
中五区三	○	柴山 敏男
中七区一	◎	斎藤 まさゑ
中七区二	◎	佐藤 広八
中七区三	◎	大前 民治
上一区一	◎	樋口 一雄
上一区二	◎	樋口 武
上一区三	○	樋口 亥子男
上二区一	◎	内田 育三
上二区二	◎	水田 やよい
上二区三	◎	清水 昭三
上三区一	◎	三木 政行
上三区二	◎	小池 忍
上三区三	◎	斎藤 民男
上四区一	◎	大久保啓一(満枝)
上四区二	◎	長壁 正

地区名	役職	氏名
上四区一三	◎	長壁弘規(正二)
上四区一四	◎	加藤房夫
上五区一	◎	原田孝男
上五区一二	◎	高橋文雄
榛名山一	◎	園田一孝
榛名山一二	◎	佐藤
榛名山一三	◎	小山宏
榛名山一四	◎	吉田実
里上二区一	◎	清水重信
里上二区二	◎	清水一雄
里上二区一三	◎	清水明
里上二区一	◎	坂爪由雄
里上二区二	◎	広上正男
里上二区一三	◎	多胡和夫
里上三区一	◎	杉本昇
里上三区一二	◎	広神義明
里上三区一三	◎	大河原昇
里上四区	◎	柴山盛美
里上五区	◎	小池晃士
里上六区	◎	岡田剛
里上七区	◎	原田伸行
里上八区一	◎	柄沢直彦
里上八区一二	◎	春田正一
里上九区	○	齋藤久夫
里上九区	連	多胡五月(輝久)
里上二区一	◎	星田良一
里上二区二	◎	山口謹一
里上二区一三	◎	荻原実



高性能林業機械（プロセスサ）の

導入について

森林組合では、生産性の向上とコストの削減を図るため平成二十六年中に国・県・市の助成がある「森林整備加速化・林業再生基金事業」を利用してプロセスサの導入を予定しています。

この機械は、枝払い・玉切り・はい積みをこなす機械で生産性の向上と作業事故の防止に繋がります。

3. 損益計算書

部 門	収益(円)	費用(円)	損益(円)
I 事業総損益			
指 導 部 門	3,197,790	185,272	3,012,518
販 売 部 門	2,179,471	166,530	2,012,941
森 林 整 備	112,552,540	75,088,284	37,464,256
事業総利益	117,929,801	75,440,086	42,489,715
II 事業管理費			
人 件 費		30,697,009	
旅費交通費		151,540	
事 務 費		1,489,867	
業 務 費		1,079,841	
諸税負担金		3,738,342	
施 設 費		3,671,006	
雑 費		544,967	
事業管理費計		41,372,572	
事 業 利 益			1,117,143
III 事業外損益			
事業外収益	332,670		
事業外費用		115,535	
事業外損益			217,135
経 常 利 益			1,334,278
IV 特別損益			
特 別 収 益	0		
特 別 損 失		590,562	
特 別 損 益			△590,562
税引前当期純利益			743,716
法人税、住民税 及び事業税額		415,700	
当 期 剰 余 金			328,016
前期繰越剰余金			24,970,285
当期末処分剰余金			25,298,301

4. 平成25年度 剰余金処分案

(単位：円)

科 目	積算内訳	内 訳	小 計	合 計
I 当期末処分剰余金		当期剰余金 前期繰越剰余金	328,016 24,970,285	25,298,301
II 任意積立金取崩額			0	0
III 剰余金処分額				
1 法定準備金	当期剰余金の10分の2		66,000	66,000
2 任意積立金			0	0
IV 次期繰越剰余金				25,232,301

森林組合からの お知らせ

◆組合員資格の 変更手続きについて

相続、譲渡等による組合員氏名の変更が生じた場合は、森林組合への届出が必要となります。

届出手続き等詳細につきましては、組合管理課へお問い合わせください。

▼電話 〇二七三七八二〇三〇

◆立木の伐採申請 手続きについて

森林の立木を伐採する場合、森林法に基づき、森林組合・市町村長に対して事前に「伐採及び伐採後の造林の届出」を提出しなければなりません。

又、保安林に指定されている区域の立木を伐採する場合には、必ず届出書もしくは許可申請書を提出しなければなりません。

※詳細は、森林組合にご相談ください。

◆技能講習のご案内

平成二十六年年度の各種技能講習は次のとおりです。

受講申し込みは、概ね一ヶ月前からです。受講を希望される方は前もって森林組合までご相談下さい。

▼チェーンソー

開催日程

九月九・十日・十月二十一・二十二日・十二月九・十日・二月三・四日

▼刈払機

開催日程

九月二十四日

平成27年4月1日、森林国営保険が
(独)森林総合研究所へ移管されます！

- ・森林は、台風、豪雪、山火事などの災害にあう危険があります
- ・森林保険は、森林所有者自らがこのような突然の災害に備える唯一のセーフティネットであり、重要な公的保険です
- ・これからも森林保険に加入しましょう！

〔移管時点で有効な契約は森林総研に自動的に引き継がれます（必要なお手続きはありません）〕



購買品の紹介

お気軽にお問い合わせください。

☎027-378-2030

本場四国の刃物類、好評な刈払機用超硬チップソー（白熊）、蜂よけスプレー、熊よけ鈴のほか各種林業資材を扱っています。



皆様の大切な森林を守ります

鳥川流域森林組合

〒370-3402 高崎市倉渚町三ノ倉303

(TEL) 027-378-2030 (FAX) 027-378-2305